

平成 28 年 1 月 13 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報担当

「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」最終年度報告
【平成 27 年度第 2 回教育フォーラム】開催

市では、平成 25 年度から文部科学省の地域指定を受け、「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」を実施しています。しょうがいのある子どもたちの教育的ニーズに的確に応える指導や環境等を整え、「合理的配慮」(※)のもと、しょうがいのない子どもと共に学ぶ仕組みづくりを進めてきました。

この 3 年間の取り組みについて、講演やシンポジウムを通して振り返り、学校関係者・保護者・地域の方々とともに今後の国立市におけるインクルーシブ教育システムの方向性や在り方を考えるフォーラムを開催します。

ぜひ、貴媒体での取材および掲載方よろしくお願ひいたします。

※合理的配慮…しょうがいのある児童・生徒等に対して、教員・支援員等の確保や施設・設備の整備、個別の教育支援計画や個別の指導計画に対応した柔軟な教育課程の編成や教材等の配慮

記

1. 日時 2 月 16 日(火) 午後 2 時～4 時 45 分

2. 場所 市民芸術小ホール(国立市富士見台 2-48-1)

3. 内容

■講演

テーマ：「インクルーシブ教育システムの理念と今後の方向性」
～国立市の実施から学べること～

講師：宮崎 英憲氏(東洋大学 名誉教授)

■モデル事業実践報告

■シンポジウム

モデル事業実践報告において明らかにした課題をもとに、国立市のインクルーシブ教育システムをさらに推進するためにはどうしたらよいか、シンポジウム形式で意見交流を行います。

4. 参加者 小・中学校教員、スマイリースタッフ(特別支援教育指導員)、教育相談員、保護者・地域の方々、福祉部局関係者、教育委員会関係者 など

お問い合わせ

国立市教育委員会 教育指導支援課
指導担当課長(統括指導主事) 市川
TEL：042-576-2111(内線 318)